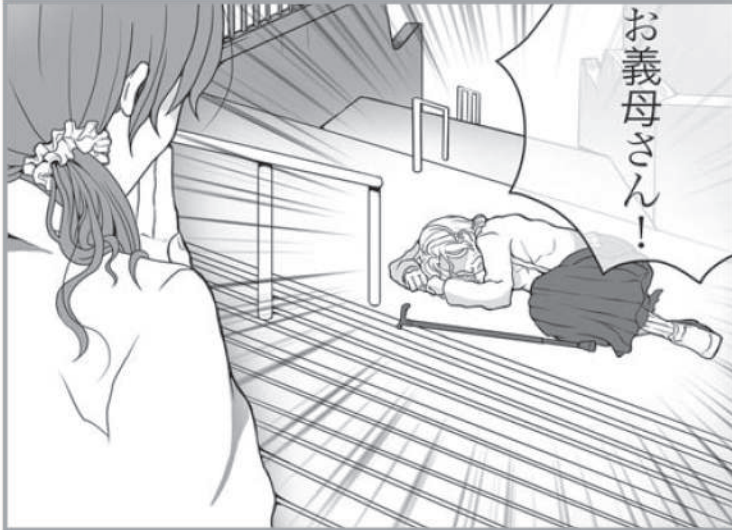


刑事模擬裁判

殺人!? それとも無罪!?

中学生

高校生



あらすじ

良子さんは、夫の母であるみゆきさんと同居していました。ある日、良子さんはみゆきさんと散歩に行きますが、散歩の途中でみゆきさんは公園の階段から転落し亡くなってしまいました。目撃者は良子さんがみゆきさんを突き落としたと証言しますが、良子さんは無実を訴えます。良子さんは殺人犯?それとも不慮の事故だったのでしょうか。

授業の詳細

対象 : 中学生～高校生
 関連教科 : 社会科・国語・特別活動
 授業時間 : 100分(2コマ)×2日程度

※2コマ(1日)に短縮して行うことも可能です。

プログラムのねらい

検察官役・弁護人役・裁判官役に分かれて模擬裁判を行い、尋問や証拠を通じて、何が真実なのかを考え、自分なりの結論を出す過程を体験することによって、**刑事裁判の仕組みを理解**します。

授業の流れ

検察官役・弁護人役・裁判官役の3グループで、実際に起こった事件を参考に作成した模擬裁判資料をもとに、それぞれの立場で良子さんに殺人罪が成立するかどうかについて検討していきます。

100分

前半

刑事裁判の基本事項
と役割分担の説明証人への聞き取り
内容検討

質問事項の発表

争点整理

100分

後半

証人尋問

チーム発表

裁判官チームの判決
言い渡し

まとめと質疑応答